

知的障害・発達障害のある人のための

累犯障害者支援研修会

～障害のある人と社会をつなぐ新たな人材養成に向けて～

日時：平成29年12月9日(土)

13時～16時30分

会場：道尾病院「みちのおホール」

参加費：1,000円

主催：一般社団法人 長崎県手をつなぐ育成会

協力：社会福祉法人 長崎市手をつなぐ育成会

このセミナーは、赤い羽根
共同募金の助成を受けて
開催するものです。



【プログラム】

13:10～14:30

講演：「職親プロジェクトの成果について」（仮題）

講師：カンサイ建装工業株式会社
代表取締役 草刈 健太郎 氏

14:45～16:25「シンポジウム」

進行役：長崎地域生活定着支援センター
所長 伊豆丸 剛史 氏

パネリスト：カンサイ建装工業株式会社
代表取締役 草刈健太郎 氏
：長崎新聞社 報道部
次長 坂本 文生 氏

草刈 健太郎 [カンサイ建装工業株式会社 代表取締役]

2006年4月、カンサイ建装工業株式会社代表取締役就任。2013年2月、日本財団「職親プロジェクト再犯防止プロジェクトチーム」発足時より企業登録。少年院や刑務所を出所した方を雇い入れ、就労の機会を与える活動を積極的に行なっている。

※職親プロジェクト…少年院出院者や刑務所出所者の再犯防止を目指して、企業と連携し、少年院出院者や刑務所出所者に就労体験の機会を提供することで、円滑な社会復帰を支援するとともに、再犯率低下の実現を目指し、2013年2月に発足した民間発意による取り組み。

伊豆丸 剛史 [長崎地域生活定着支援センター 所長]

大学卒業後、アート活動（オブジェ制作）。その後、ヒッチハイクの一人旅を機に『目に見える（オブジェ）』を築くよりも、『眼には見えないもの（絆）』を築いていくことの美しさに惹かれ、福祉の道を目指す。以後、福岡県において障がい者福祉及び高齢者福祉に従事。平成21年1月「社会福祉法人南高愛隣会」入職。同月より全国に先駆け開設された「長崎県地域生活定着センター」において、罪を犯した障がい者・高齢者に対する支援に従事。現在、長崎県地域生活支援センター所長。全国地域生活定着支援センター協議会政策・実務部会長。

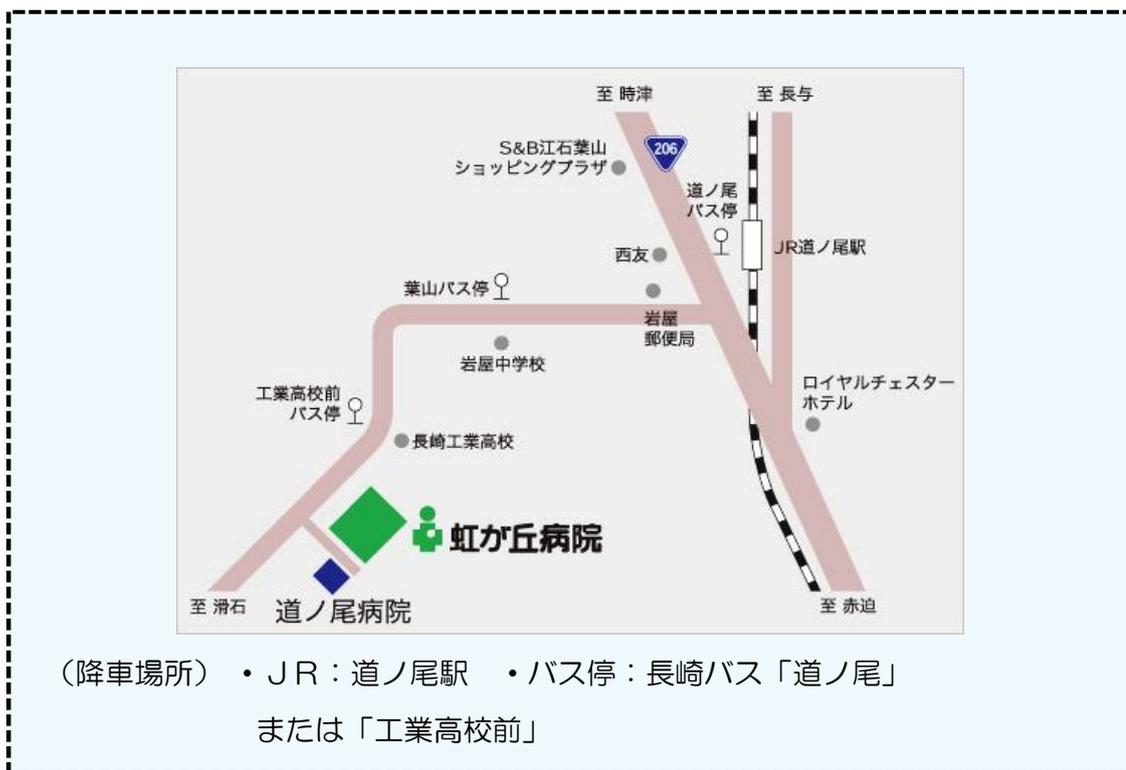
累犯障害者の支援について

知的障害・発達障害のある人が障害特性から誤解されやすく、それによって問題行動や事件（金銭的、性的犯罪）を起こしてしまうことがあります。障害を正しく理解し、彼らの抱える生きづらさに寄り添った支援をすることで「社会生活」を送ることが可能となります。「心豊かに生きる」を目標に、福祉・司法・行政等と連携・協力する体制づくりの中で、本人と向き合うことにより課題を解決したり、未然に防いだりするために「向き合える」人材が求められています。

このため、昨年に続き知的障害・発達障害がある人の障害特性から問題行動を回避するために支援して下さっている方々にお集まり頂き、支援の在り方について理解を深めることを目的に、研修会を開催致します。

○後 援（依頼案）

長崎県、長崎市、長崎県社会福祉協議会、長崎県保護司会連合会、福祉の支援協力事業所協議会、長崎県民生委員児童委員協議会、長崎県弁護士会、社会福祉法人南高愛隣会



お申込み方法

☆以下の宛先にFAX または メールにてお申し込みください。

【申し込み先】

F A X 095-846-8738 (一般社団法人長崎県手をつなぐ育成会 事務局)

メー ル info@ikusei-nagasaki.jp

申込締切日 平成 29 年 12 月 4 日 (月曜日)

参加申込票

参加者氏名	所属	住所	電話番号	メールアドレス